





平成28年6月1日発行

### 「茅の輪くぐり」肥土(広野大神社)

(撮影者「フォーカス友の会」小笠原智宏さん 赤石千三百さん)

肥土地域では毎年7月下旬の日曜日、広野大神社で茅の輪くぐりの儀式が行われています。大祓(おおはらえ)は、式典、茅の輪くぐりと続き、最後にお札を神流川に流します。昔から、茅(かや)や菅(すげ)で作られた輪をくぐり、罪やけがれを取り除き、心身とも清らかになるようお祈りするものです。

### <主な内容>

定例会

- ■平成28年度神川町一般会計予算を否決(コミュニティFM事業関連予算が計上されていたため)・特別会計当初予算を可決
- ■平成27年度神川町一般会計補正予算などを可決
- ■神川町地域振興基金条例などを可決

臨時会

■コミュニティFM事業関連予算6,125万円を削除した平成 28年度神川町一般会計予算を可決

### 議会を傍聴しませんか

第4回定例会は6月7日(※1915年) [午前9時~] 一般質問等から15日(※1915年) [午前9時~] 一般質問等から15日(※1915年) [中前9時~] 一般質問等から15日(※1915年) [中前9時~] でいます。

編集 神川町議会運営委員会 〒367-0292 児玉郡神川町大字植竹909 発行 埼玉県児玉郡神川町議会 **☎**0495 (77) 0707 http://www.town.kamikawa.saitama.jp

### 般

### 問

# 定例会のあらまし

ンター、

か明確ではありません。町には相談窓口として、保険健康課や保健

地域包括支援センター、総合福祉センター、町民福祉課など

現状のように各課に業務が分かれている管理体制のも

そこで、

相

がありますが、

長から提案された平成28年度予算案や条例改正など36議案、日間の会期で開かれ、町政に対する一般質問が行われたほか、 「間の会期で開かれ、町政に対する一般質問が行われたほか、平成28年第2回神川町議会定例会は3月8日から18日までの 議員提案2件が審議されました。 ま町11

# 町政に対する一般質問

の考えを質問しました。概要は次のとおりです。 般質問は、 3月8日に行われ、8名の議員が町長をはじめ町当局



### 滝 沢 邦 利 議員

# **高齢者の健康状態を正確に** 把握する環境づくりについて

相談窓口の明確化と担当間の連携強化策及び誰で 簡単で見やすい手引書 Q & A の作成について ŧ

でリハビリが必要となった場合など、どこの窓口に相談したらよい 将来要介護、 あるいは認知症が疑われる、 あるいは庭いじりの事故

### 町 長

行い、 予定しています 域包括支援センター 高齢者の相談 手引書の作成 窓口 は地 は で

ます。 談窓口としての機能を持たせて 保持及び生活安定のための総合相 の専門職を配置し、 は保健師や主任ケアマネジャー 置されています。 町には地域包括支援センターが設 していく役割を持つ機関として、 高齢者を多面的・横断的に支援 このセンターに 高齢者の健

来年度、 (Q&A) 作成につきましては 誰でも簡単で見やすい手引書 地域活動や介護予防事業

0

ることを目的に「いきいき町民を 相談窓口などを掲載する予定です。 ランティア活動、 応援!暮らし支援マップ」を作成 など効果的な高齢者支援につなげ 高齢者の生きがいづくり、 地域の社会資源 ボ



地域包括支援センタ-

健

窓口の明確化と担当間の連携強化について伺います。 とでは、どの窓口に相談したらよいか大いに悩みます。

高齢化のさらなる進展、特に団塊世代のニーズに応えるため、

ば便利です。受ける側の視点に立った、町民が思い悩んでいる事に対 管理の不安を解消し、元気に生活していくための簡単な手引書があれ

便利で分かりやすい手引書の作成について伺います。

定です

質

般

# 健康管理コンシェルジュの設置について

# 体制を敷くための対策について▼個の情報を一本化し、正確な把握と最適なサービス

より優れた行政サービスを行うには、手引書により訪ねてきた町民より優れた行政サービスを行うには、手引書により訪ねてきた町民が、どんなニーズを持ち、何に悩んでいるかなど、一人の専門家が受め、実現すれば、他の市町村にない画期的なサポート体制が構築さらし、実現すれば、他の市町村にない個人を対象とした行政サービス担当であるコンシェルジュを配置し、対応時間の短縮と多人数による労力に横の連携体制のもと、その個人の情報収集が一本化していれば、スの軽減を図り、町民の皆様には最も望む緊急対応がしやすくなります。 もし、実現すれば、他の市町村にない画期的なサポート体制が構築されると考えますが伺います。

## 答え町長

# ▼今年度、生活支援コー

につなげています。また、平成28状の把握に努め、より適切な支援すって、相談者本人はもとより、専門家である町の保健師が中心と専門家である町の保健師が中心と専門家である町の保健師が中心と

を密にします。 年度から高齢者生活支援のサポー年度から高齢者生活支援のの設置により、相談内容に応めた適切な窓口の紹介や、連携する保健師や関係各課との連絡調整との設置により、相談内容に応います。コーディネーを目指しています。コーディネーターの設置を密にします。



## 6.6

# 川浦雅子議員

# 国民健康保険について

# ▼国による財政支援策で住民の負担軽減を

低下の中、加入者の負担軽減につながる支援策について伺います。険税は高額で負担が大きいのが現状です。医療水準の上昇や所得水準は、高齢者や無職または低所得の方が多いのにもかかわらず、保保険者1人当たり約5,000円の財政改善効果がある」としていま年約1,700億円の公費投入を予定しています。厚生労働省は「被保保険おいる間で、2015年度から保険者支援を始め、最終的には毎方向を打ち出し、2015年度から保険者支援を始め、最終的には毎政府は、現在市町村が運営している国民健康保険を都道府県化する

## 答え 町長



険制度の中核として市町村が運営 **気を検討します 気を検討します は、国民皆保 は、国民皆保** 

を担っています。しかし、

加入者

し、国民生活を支える重要な役割

ます。 変厳しい財政運営を強いられてい 入者が増え、税収増は難しく、大 社員や失業者など収入が少ない加 の平均年齢が高く、しかも非正規

逆に税の見直しが必要になるかもの国保の都道府県化によっては、後を考えますと、平成30年度から状況や増加傾向にある医療費の今状別や増加傾向にある医療費の今

県の動向を注意深く見守りながら、 町の健全な国保運営のため、 し れないと懸念しています。 国や

さまざまな知恵を絞り、 を検討します。 よい方策

## 中 学 生 への支援につい

# **>給食費無料化と基礎学力向上のために**

学校の給食費無料化について伺います。 背景には、親の経済状況の悪化、 必要ではないでしょうか。子育て世帯が実感できる支援策として、 もは親の経済的理由で、 心に行われていますが、保護者の経済的負担を軽減させる取り組みも さらに消費増税等が子育て世代の経済基盤を脆弱にしています。子ど に就くことにもつながります。学力向上の取り組みは、学習支援を中 未来を担う子どもの貧困が深刻化しています。貧困率が増える 進学をあきらめる、また、将来不安定な職業 非正規雇用の増加などが上げられ、

### 答え 教育長



>現在の支援制度を継続 他市町村の動向を注視 するとともに国や県、 ます

難な家庭や突発的な災害などのた めに経済状況が急変した家庭、 町では、経済的理由で就学が困

対して、

たとえ少人数の活動で

活動する公益性の高い取り組みに 成に加え、大字の枠にとらわれず

護者の経済的負担の軽減を図るた 援助しています。 就学支援制度を実施しており、学 他市町村の動向を注視していきま 用品や給食にかかわる費用などを 童扶養手当等の認定家庭に対 化については、今後も、 行い支援しています。給食費無料 第3子以降の学校給食費の免除を さらに、平成25年度からは、 条件を満たした家庭について 国や県、 保

### 答え 町長



まで主に大字単位で行ってきた助 練の定期実施」を計画しています。 模活動への助成」と「自主防災訓 略の中に、新規事業として「小規 「小規模活動への助成」は、これ 27年度策定予定の神川町総合戦 >今後とも、コミュニティ強 査検討します 化を図る具体的事業を調

# \*声かけと共助力向上の取り組みを

地域コミュニティについて

取り組みについて伺います。 をつけなくてはなりません。住民主体となった、全世代で共有できる が必要ですが、住民と自治体は本気で、 ません。地域で受けⅢをつくることは、 の状況は私たちがどんなに声を上げて頑張っても、直ぐには改善され ことは権利であり、 も年金も削られ続けています。健康で文化的な最低限度の生活を送る 1,2の方に対する生活援助の保険外しを狙っています。 国は社会保障制度の改悪で、 社会保障は国の施しではありません。 介護保険では見直しが始まり、 地域再生の土台である共助力 喫緊の課題です。大変な努力 ですが、今 医療も介護 要介護



練の定期実施」は、 るものです。また、 できるようなきっかけとなる取り す。全町的に、 定した共助力向上に資するもので あっても支援できる仕組みをつく たちに気を配れる、気軽に会話が 隣人や近所の子供 主に災害を想 「自主防災訓

問

後とも、 組みの必要性は理解しており、 コミュニティの強化を図

します。 る具体的な事業について調査検討

••••••••

8



### 堀 $\prod$ 光 宣 議員

## 砂 利採 取事業について

# **・砂利採取を行うことによる環境への影響について**

る土に大きな食い違いがあるように思いますが、 き起こす可能性もあります。県に提出した申請書とは、 さなければならないことになっています。 な建設残土は汚染されているかもしれません。また、液状化現象を引 土に出所不明な建設残土が利用されている疑いもあります。 砂利採取後の埋め戻しの土は、 山地の粗めの土等適正な物で埋め戻 しかし、最近その埋め戻し 町の考えを伺います 埋め戻してい 出所不明

答え

町

長

### **・**疑わしい事案は県 ます へ指

県知事の認可が必要となります。 それぞれ採取場ごとに計画を定め、 砂利採取は砂利採取法により、

導は、基準要領により行われてい 2つの事業所により5箇所の砂利 督は県が実施しています。町では ます。この基準では、採取場の面 採取場が認可を受け事業を実施し 砂利採取事業全般における指導監 ていますが、 埋め戻し土の基準や、 掘削の深さ、採取量、 県の事業認可及び指 採取期

> 県に指導要請します。 に対応し、さらに疑わしい事案は 住民からの通報や苦情などに迅速 ないことになっています。 その検査証明がないと受入ができ た分析結果が義務づけられており れる埋め戻し土は、 を行っています。ほかから搬入さ 行為があれば事業停止や改善指導 ロールや立入検査を実施し、 た、定期的、 措置などが規定されています。 し方法、近隣住民への配慮や対 抜き打ち的にパト しっかりとし 町でも



••••••••••

•

## $\prod$

# 廣

# 町内の児童生徒の 登下校に関する事項について

>町の安全確保対策及び各学校での指導や対策は

います。 えます。 いるのか、 比較的に安全ではありますが、 そこで、 だからこそ、危険と思われる箇所等を減らしていくべきと考 日本各地で登下校中に事故などに巻き込まれる事件が起きて 町内の道路では、 町として、 国道や県道には基本的に歩道があるおか 通学路の安全に対してどのように考えて 町道ではしっかりした歩道も少

5

### 町 長

に対して、具体的に町が対策を考えているものはあるのか、

各学校で 安全確保

グリーンベルトもたっぷりあるわけではありません。

の指導や対策はどのように行われているのか伺います。

通学・ 策の充実に努めます 査した上で交通安全対 通行状況等を調

います。町では、その点検結果を所の状況把握及び点検を実施して で毎年教職員、PTA役員、 通学路については、 スクールガードリーダーによ 通学路を実際に歩き、 交通量や現場状況を確認 各小中学校 危険箇



神川中学校「登下校指導」

犯灯の設置を行っています。 策の充実に努めます。 行状況などを調査し、 ト設置や区画線整備、 会況などを調査し、交通安全対見童生徒の通学状況や車の通 歩道整備工事、 グリーンベ 街路灯、 今後防

### 答え 教育長



等の皆様にお世話にな は、 各学校での登下校指導 り実施しています クールガードリーダー 教職員をはじめス

を行っています。 もに通学路を歩き、 を行っています。 校時に全職員が協力し登下校指導 を確認しながら、 時にも定期的に教職員が児童とと 所にて朝の登校指導を行い、 登下校の安全確保については、 各小学校では、教職員が町内各 児童の安全指導 中学校でも登下 通学路の状況

> を依頼し、 緊急時に備え、こども110の PTAでも登校指導や

防犯パトロールを定期的に実施 ています。

• • • • • •

• • •



### 柴 崎

### 少 化 対 策 IZ

## 出産祝い金制度の導入及び 出産育児一時金の増額について

皆野町、 について伺います。 ますが、 危機的な状況です。対策として、町でも多くの取り組みがなされてい 以前は何とか100人を超える出生数でしたが、この2年間の減少は |町の平成26年度出生数75人、平成27年度2月末までで74人です 横瀬町、小鹿野町等で既に進められている出産祝い金の導入 少子化に歯止めがかからないと考えます。そこで、長瀞町、

保険の出産育児一時金を8万円増額し、 産費用は平均的数字で50万円を超えている現状です。神川町国民健康善また、出産育児一時金は、国の制度で現在42万円の支給ですが、出 国の制度で現在42万円の支給ですが、 50万円支給することについ

### 答え 町 長



### 他の事業で少子化対策 充実を図ります

出産祝い金制度の導入について

下校指導を実施しています。また、

スクールガードリーダーを各小学

校に配置し、防犯パトロールや登

略の内部会議でも検討しましたが、 で対応していきます。 おける保育料軽減の拡大等の施策 ることになりました。多子世帯に ると事業規模が大きくなり、 保護者が魅力的と思える金額とな 少子化対策として町の総合戦 般

時金の増額は難しいと考えていま る状態が続いており、 正常分娩の出産費用は年々増えて 42万円であり、神川町も同額です。 在の法律で定めている基準額は 医療保険部会で、全国の出産費用は、厚生労働省の社会保障審議会 の改定見直しを行っています。 の状況を踏まえて審議し、 いますが、 般会計からの繰り入れに依存す 国民健康保険の財政は 出産育児一 基準額 現

> 注ぎます。 他の事業で少子化対策に力を

時金の増額につい



# Mコミュニティについて

**\*住民の意見を聴くことについて** 

様に目と耳と心を傾けてください。 ません。町長が掲げる理想と現実は違います。 積書がいまだに提出がなく、見切り発車することは絶対にしてはいけ て伺います。 町長が進めようとしているFMかみかわは事業計画書、 住民アンケートをとることについ 町長、どうか町民の皆 事業収支見

### 答え 町長



トについてご意見がありました 先の12月定例会で住民アンケー

踏まえ、町民の皆様に対して一定 ラシを全戸配布し、 料500万円について、 000万円や年間の定時放送委託 の後、 ページにも掲載しました。以上を ないと感じ、現時点では実施しな や町の負担額を含めて説明したチ い方針であると答えました。そ 正確な情報がお伝えできてい 現在まで概算設備費用5, またホーム 財源措置

> 平成28年度当初予算案に計上し本の情報提供が進んでいると判断し、

会議での審議を考えています。



### 落 周 議

## 神 町 総合戦略について

# 基本目標4つの中に子供たちを育てる目標が掲げられて いないこと及びプロモーションビデオの作成について

づらいと思います。 領域を超え、時間外に、そして自宅に持ち帰って編集しているのではティア的に編集していると伺っています。自分が担当している仕事の が大事と思いますが、 ないでしょうか。また、周りの職員への気兼ね等からなかなか編集し ティア的に編集していると伺っています。 に育てていくのか、大切な教育環境の整備について伺います。 になるべきと思います。 しやすい町にするため、 学校教育の目標が掲げられていません。若い人々が住みやすい、 プロモーションビデオの動画作成は、 、が策定しようとしている「神川町総合戦略」の 職務時間内に編集作業ができるような環境づくり 現在の状況及びこれからの考えを伺い 子育てに適した教育環境の整備も大切な目標 総合戦略の中で、子供たちをどうのような子 町の若手職員が半分ボラン 4つの目標の中に 暮ら

### 答え 町長



子育て目標は神川町教育振興基本計画の中に盛り込み、

ロモーションビデオ作成における負担の軽減を図ります

川町総合計画審議会においても、 神川町総合戦略推進本部及び神

ましたが、総合戦略は、 学校教育の重要性は認識しており 人口減少

般

画において、具体的な施策をお示定しました神川町教育振興基本計 学校教育につきましては、先般策を抑制する施策に特化しており、 ししています。

どです。職員は、通常業務を行 こだわったのは、職員が町の魅力 役場の課を飛び越えたプロジェクプロモーションビデオの作成は 後生じる負担の緩和策について検 委託料を支払う必要がないことな ながら作成業務を行っており、 つながることや専門業者に多額な スポットを把握でき、人材育成に トチームで行っています。 自作に 11



プロモーションビデオ作成中

町長

### 赤羽 奈保子

# ひとり親家庭の医療費助成制度について

# ひとり親家庭の医療費の窓口払いの廃止を

いがなくなりました。他の自治体では、 身障がい者の医療費も神川町においては、昨年4月から窓口での支払 窓口での支払いがなくなり、対象年齢も拡大されてきました。重度心 子育て支援の充実が言われています。中でも子ども医療費は 子ども医療費、重度心身障が

# 答え ますが、福祉3医療の窓口払いを廃止する考えについて伺います。

### 容易ではありません 部負担金の問題もあり、

費が支給される家庭と医療費のう でも、所得状況に応じて全額医療 得制限があり、また、対象者の ひとり親家庭等医療費制度は 中所

せん。 窓口払いの廃止は容易ではありまます。以上のような理由により、 口で混乱が生じるおそれがあるこ取り扱いについて、医療機関の窓 ち一部負担金を支払っていただく 療費の増大につながる懸念もあり 性が向上し、 とが挙げられます。さらに、 家庭とがあります。 止できない理由に、 安易な受診が増え医 一部負担金の 窓口払いが廃 利便

### 妊娠 ~出産 切れ目ない支援について 子育ての

# 子ども地域包括支援センターの 設置及び5歳児健診について

ども地域包括支援センターの設置の考えについて伺います。 ます。神川町でも安心して子育てができるよう「神川版ネウボラ」子 トップで支援するシステムのことです。県内外でも取組が始まってい スを受ける場」を意味し、妊娠から子育てまで、 ラと呼ばれています。ネウボラとはフィンランドの言葉で「アドバイ 子ども地域包括支援センターの設置について、これは日本版ネウボ 切れ目なくワンス

口払いをなくしているところもあります。町でい者の医療費にひとり親家庭の医療費も加え、

費だけ窓口で支払いをして、

後日口座に振り込む償還払いになって

町ではひとり親家庭の医療 福祉3医療として、

診を実施しているそうですが、神川町で実施する考えはあるか伺い は遅いのではないでしょうか。郡内でも、本庄市、上里町で5歳児健 があきすぎています。特に発達障がいは、 で5歳程度になると発見しやすくなるといわれていますが、就学前で 'の乳幼児健診は3歳児健診以降、 就学前健診まで健診はなく、 早期発見、早期療育が重要子前健診まで健診はなく、間

### 町長



児健診は、 考に検討 を図ります は先進的事例を参 凹相談の充実強は、現在行って ます。 **5**歳

活性化にも寄与するものと考えま 援センター」と呼ばれています。国においては「子育て世代包括支 り組みを参考に検討します ているネウボラなど、 心を与えるとともに、若い世代の 援を通し、母子に対して大きな安 設置により、 人口流入や定着につながり、 5歳児健診で言われている、 子ども地域包括支援センターは 今後、フィンランドで行われ 切れ目ない子育て支 先進的な取 町の

> 後も、関係機関と連携強化を図り、 り、一人ひとりの状況に応じたき 談・支援体制の充実を図ります。 保護者の方への療育支援にも力を め細かな対応が実践できます。今 1度きりの集団的な5歳児健診よ お子さんの発達の経過を確認でき しました。普段の日常生活の中で は年間35回、多い施設で8回実施 談を実施しています。 さらに小中学校に出向き、 平成27年度



# 渡

# ミュニティFMについて

# ▼コミュニティFMの運営の問題とその効果について

ますが伺います。 弁で間違った情報が流れていて、 の放送内容が確保されるのか伺います。また、FMの運営について 分程の放送について、月によって情報量がだいぶ違い、毎日それだけだくということですが、その根拠を示していただきたい。1日3回15 500万円の事業活動費の内、 料について納得できる内容説明をお願いします。 000万円は、神川町とその周辺の商店、企業などで出していた00万円の事業活動費の内、500万円が放送委託料で、残りの 無線技術資格所持者が必要だが、誰が担当するのか、先ほどの答 初に、 住民の疑念を払拭するだけの内容説明がされてないためと思 初期投資5,000万円と年間500万円の放送委託 アンケートを取りにくいとありまし 次に、年間

### ネウボラ研修「イルメリ・リグネル博士」

## 町長



\*費用に 参考にした数字で、 くまで概算です ついては他局を あ

事業者の収入は町が一定時間

の

早期発見・支援につきましては、 集団行動が苦手なお子さんなどの 歳児までの健診ではわかりにくい

-成26年度より職員と専門スタッ

緒に町内の幼稚園、

保育所、

料と、イベントの司会や運営を引 送を含めた15分枠ととらえて 団体からの放送等もあり、 分の放送は、 なるべきと考えます。 き受けたりする放送事業外収入も 行政情報を流してもらう放送委託 オ放送に挟む広告収入がメインと 大切な要素です。そもそも、 行政情報の他、 1 日 3 回 15 ラジ

な技術者等を確保しています。 500万円の放送委託料は他局の放送を参考にした概算です。国家放送を参考にした概算です。国家放送を参考にした概算です。国家は一個の放送設備を参考にし、年間を対象を表す。5,000万円は先例的なます。5,000万円は先例的なます。5,000万円は先例的な



## 議案審議の結果

ひり しゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅ

## 人事関係

ました

全国町村議長会表彰を受章

# ◎教育委員会委員に中島とも代氏

た。 出され、満場一致で同意されまし 教育委員に町長から同意案が提

昭和25年1月15日生神川町大字下阿久原382番地

○人権擁護委員候補者に長谷川隆

候補者に町長から同意案が提出さ任期満了となる、人権擁護委員

〈審議結果〉全員賛成

原案可決

昭和28年2月19日生神川町大字新宿1109番地5れ、満場一致で同意されました。

※一般質問の全文は、

議会事

ムページでも閲覧出来ますとが出来ます。また、町ホー務局の会議録で閲覧するこ

# ○人権擁護委員候補者に四方田勉

昭和23年9月22日生 昭和23年9月22日生 神川町大字上阿久原559番地 神川町大字上阿久原559番地 は 満場一致で同意されました。 候補者に町長から同意案が提出さ

## 当初予算関係

後述) ○平成28年度神川町一般会計予算 ◎平成28年度神川町一般会計予算

〈審議結果〉 賛成少数 原案否決

○平成28年度神川町国民健康保険

《審議結果》全員賛成 原案可決れり億200万円、施設勘定れり億200万円、施設勘定事業勘定は歳入歳出それぞれ1億1,

◎平成28年度神川町後期高齢者医◎平成28年度神川町後期高齢者医

◎平成28年度神川町介護保険特別

もの。 
9億7,384万4千円と定める 
9億7,384万4千円と定める

事業特別会計予算◎平成28年度神川町住宅資金貸付〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎平成28年度神川町町営バス事業〈審議結果〉全員賛成 原案可決111万2千円と定めるもの。予算の総額を歳入歳出それぞれ

◎平成28年度神川町観光事業特別〈審議結果〉全員賛成 原案可決890万9千円と定めるもの。 予算の総額を歳入歳出それぞれが別会計予算

会計予算◎平成28年度神川町観光事業特別《審講編界》名員費成《鴈第市》

の。2,586万1千円と定めるも2,586万1千円と定めるも予算の総額を歳入歳出それぞれ

◎□ 歳8FF申一丁ふせに と首拝〈審議結果〉全員賛成(原案可決)

◎平成28年度神川町公共下水道事

《審議結果》全員賛成 原案可決もの。 1億7,435万6千円と定める予算の総額を歳入歳出それぞれ

◎平成28年度神川町水道事業会計●平成28年度神川町水道事業収益を第3条予算の水道事業収益を第3条予算の水道事業収益を第3条予算の水道事業収益を

国庫支出金 地方交付税 Ø 1億459万5千円と定めるも を102万6千円、 資本的支出を

〈審議結果〉 全員賛成 原案可決

# 補正

### ◎平成27年度神川町一 予算(第5号 般会計補 正

2千円とするもの。 円を減額し、総額を60億853万 ○歳入に追加された主な項目 町税 歳入歳出それぞれ525万7千 8,278万9千円

繰入金 県支出金 財産収入 6, ▲567万2千円 545万5千円 2, 230万円 26万2千円

保険給付費

○歳出に追加された主な項目 町債 3 億 3, ▲4億7, 997万6千円 464万8千円 410万円

(議会費)

(総務費)

8,

5 0 4 万 7 千 円

民生費 3645万9千円 315万円

(土木費) (農林水産業費) (商工費) 66万1千円

> (教育費) 258万3千円

◎平成27年度神川町国民健康保険 〈審議結果〉全員賛成 特別会計補正予算(第3号) ▲2,597万4千円 原案可決

86万円とするもの。 7千円を追加し総額を20億9, 事業勘定 歳入歳出それぞれ6,421万 7

○歳入に追加された主な項 国庫支出金

共同事業交付金 県支出金 2 4 83 万 5 千 円

○歳出に追加された主な項目 繰越金 繰入金 6, 142万5千円 851万5千円 754万7千円 6万6千円

共同事業拠出金 1, 157万円

632万1千円

諸支出な 1, 060万円

施設勘定

7万6千円とするもの。 円を減額し、 ○歳入に追加された主な項目 歳入歳出それぞれ683万3千 総額を1億1, 8 4

繰入金 国庫支出金 診療収入 ▲1,370万円 174万3千円 ▲200万円

081万円

特別会計補正予算(第1号)

千円とするもの。 減額し総額を1億1,137万8 ◎平成27年度神川町後期高齢者医 〈審議結果〉 歳入歳出それぞれ7万8千円を 療特別会計補正予算(第3号) 全員賛成 ▲ 6 4 7 万 4 千 円 原案可決

◎平成27年度神川町介護保険特別〈審議結果〉全員賛成 原案可決総務費 ○歳出に追加された主な項目 ○歳入に追加された主な項目 繰入金 7万8千円

43万9千円とするもの。 3千円を減額し総額を9億6, 歳入歳出それぞれ1,155万 会計補正予算 (第3号) 9

▲1,410万円

○歳入に追加された主な項目 保険料 国庫支出金 支払基金交付金 ▲386万1千円 200万円

○歳出に追加された主な項目 ◎平成27年度神川町町営バス事業 〈審議結果〉全員賛成 原案可決 総務費 繰入金 基金積立金 県支出金 保険給付費 **▲** 1, ▲646万8千円 ,3325万6千円 ▲545万円 18万3千円 36万5千円

○歳出に追加された主な項目 ▲ 20 万 ○歳入に追加された項目 総額を863万4千円とするもの。 歳入歳出それぞれ80万円を減額し

○歳出に追加された主な項目 〈審議結果〉全員賛成 繰越金 事業費 ▲183万3千円 103万3千円 原案可決 ▲80万円

◎平成27年度神川町公共下水道事

38万2千円とするもの。 5千円を減額し総額を1億5, ○歳入に追加された主な項目 町債 諸収入 繰入金 歳入歳出それぞれ1,650万 業特別会計補正予算 分担金及び負担金 ▲700万9千円 405万4千円 (第2号)

◎平成27年度神川町水道事業会計 ○歳出に追加された主な項目 事業費 総務費 〈審議結果〉全員賛成 補正予算 (第3号) ▲1,571万6千円 ▲78万9千円 原案可決

○支出で減額された項目 億9,950万9千円とするもの。 4千円を減額し、予算累計額を2 収益的支出(予算第3条)で4万万

〈審議結果〉 全員賛成 **▲**42万4千円 原案可決

### ••••• 条 例 な ど •••••

	内 容	結果
神川町地域振興基金条例	地域住民の連帯の強化又は地域振興を図るため、制定する	0
神川町行政不服審査会条例	行政不服審査法の施行に伴い、関係条例の整備等、所要の改正を行 うもの	0
神川町行政不服審査法の規定による提出資料 等の写し等の交付に係る手数料に関する条例		0
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備 に関する条例		0
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に 伴う関係条例の整備に関する条例	地方公務員法の改正に伴い、規定の整備をはかるもの	0
神川町議会の議員その他非常勤の職員の公務災 害補償等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員災害補償法施行令の一部を改正する政令が公布され、労災 年金に乗じる調整率が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの	0
神川町職員の分限に関する手続及び効果に関 する条例の一部を改正する条例	地方公務員法第28条第4項に基づく、職員の失職の特例を条例で 定めるもの	0
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の 一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の 整備に関する条例	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の 施行に伴い、関係条例の整備を行うもの	0
神川町町長及び副町長の給与等に関する条例 の一部を改正する条例	人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職員と同様 に町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改正するもの	0
神川町教育委員会教育長の給与等に関する条 例の一部を改正する条例		0
神川町職員の給与に関する条例の一部を改正 する条例	地方公務員法の改正及び人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定 に準じ、改正するもの	0
神川町税条例及び神川町国民健康保険税条例 の一部を改正する条例	地方税法施行規則の一部を改正する省令等の一部を改正する省令が 公布されたことに伴い、所要の改正を行うもの	0
神川町こども医療費支給に関する条例の一部 を改正する条例	埼玉県の乳幼児医療費支給事業補助金交付要綱の一部改正に伴い、 所要の改正を行うもの	0
神川町特定公共賃貸住宅条例の一部を改正す る条例	入居要件の緩和を図り、地域の実情に応じて入居できるよう、所要 の改正を行うもの	0
神川町過疎地域自立促進計画について	過疎地域自立促進特別措置法が平成33年度末まで延長されたため 策定するもの	0
埼玉県市町村総合事務組合の規約変更につい て	草加八潮消防組合の加入及び皆野・長野上下水道組合が名称変更す ることに伴い所要の改正を行うもの	0
町道路線の変更について	町道路線の払下げ等の理由により変更するもの	0

※審議結果 ◎全員賛成(可決) ○賛成多数(可決) ×賛成少数(否決)



旧神泉中学校グラウンド

陳

情

◎総務経済常任委員会

件 名 安全保障関連法廃止
要 旨 政府に対し廃止のは
要 旨 政府に対し廃止のは
地域労働組合連合会
地域労働組合連合会
和島 善弘

請

願

陳情者 陳情者 陳情者 件 件 要 件 件 남 名 名 9号線の改修について中新里地内町道444〈審議結果〉採 択 橋の整備改修について線と金鑚川が交差する新里地内町道1―8号新里区長 福島 範雄 号線排水路整備につい植竹地内町道3722(審議結果)採 択 択 新里区長 福島整備のお願い 新里区長 中新里区 舗装工事のお願 新里区長 橋の整備、 路肩補強及び舗装側溝 装側溝整備について )側溝の蓋の整備に立地内町道2―9号 改良のお願い 福島 事 島の お 範 **択** 雄 範願状雄い

> 陳情者 新井 (審議結果) 採



択

### 現地調査

神川町議会委員会条例の一 改正する条例 部を

◎神川町議会の議員の議員報酬及 関する法律の一部を改正する法 した新たな責任者、新教育長を置く 地方教育行政の組織及び運営に 〈審議結果〉全員賛成 部を改正する条例 び費用弁償等に関する条例の 教育委員長と教育長を一 等にあわせるため改正するもの 原案可決

件

名

期末手当の支給率を改正するもの 給与改定に準じ、一般職員と同様に 〈審議結果〉全員賛成 八事院勧告に基づく国家公務員の 原案可決

京都から高齢者人口が移動してき修会では、この地域の人口減や東題して講演をいただきました。研

「奇区型と『りょう』「奇区型と『りの萩原淳司氏から団主席研究員の萩原淳司氏から団法人埼玉りそな産業経済振興財を調真の修会が開催され、公益財を調真の修会が開催され、公益財

「埼玉県北部地域と地方創生」と

の児玉郡市の議員及び来賓が集

児玉郡町議会議長会主催によ

2 月 4

Ē

神川町役場に約50

陳情者

植竹.

本区

第1区長

斎高 藤栁

安 **択**邦周

要

旨

道路排水路

の整備

0)

平成28年第3回臨時会は、 3 月

り、正規雇用を増やすことが重要伸ばし、今ある施策の充実を図地域にある自然や教育環境などを

ている現状などが説明され、この

要

旨

のお願い道路舗装及び側溝整備

件

名

号線改良工事について新宿地内町道5263 (審議結果) 採 択

会計予算(総額9億2,375万を削除した平成28年度神川町一般下M事業関連予算6,125万円 案どおり可決されました。 FM事業関連予算6,28日(月)に開催され、7 〈審議結果〉全員賛成 が提出され、 (月)に開催され、コミュニテ 員後期研 審議の結果、 原案可 決



嵐山町議会視察研修

## 後期研修

会でも「 とから始めてい 参加の議会」及び「見やすい議会 取り組みをしています。 ニター」を設置するなど先進的な 要望をお聴きするための「議会モ るほか、町民の皆さんから意見や を4会場において年2回行って め「議会報告会及び意見交換会」 会をより身近に感じていただくた 山町議会では、 る嵐山町議会を視察しました。 だより」などを目指し、 を制定しさまざまな活動をして 月 12 日(金)、 開かれた議会」 います。 町民の皆さんが議 や「町民 神川町議 できるこ

嵐山

.町議会視察研

修

であるとのお話がありまし

### 3月定例会 平成28年度神川町一般会計予算 ミティFM関連事業で出された主な意見!

### 【反対者の意見】

- ○平成27年12月定例会において、住民の理解が得られていない、優先して解決すべき諸課題が多い等の理 由で電波調査委託料50万円が補正予算案から削除し修正議決されたのにもかかわらず、今回の当初予算 に電波調査委託料をはじめ、工事費、備品購入費、放送委託料、人件費など約6,000万円を何の相談も なく計上することは不誠実である。
- ○町長は住民向けのチラシを全戸配布しただけで、住民にある程度の理解は得られたとしているが、8日の 一般質問では、正しい情報が伝わっていないのでアンケート調査はできないと矛盾した答弁をしている。
- ○区長会においてアンケート調査をすると明言したが、そのまま放置している。
- ○議員や行政区長は住民を代表する立場、その声を無視することは住民に対し不親切。
- ○総合計画審議会の答申には、FM事業は町民の合意が得られておらず、事業の撤回を含め開始時期を再 考すべきと記載されている。この外部有識者を含めた審議会の答申を無視して、強引に当初予算に計上 することは不誠実極まりない。
- ○いろいろな人の意見を聞くが、コミュニティラジオは必要ないという人がほとんど。もっと生活に直結 した事業にお金を使うべき。
- ○町民アンケートや十分な説明なくFM事業を進める町の強引な姿勢は、民意に反するもの。

### | Maring |

- ○全般的に見て、町を発展させるために問題のある予算ではない。
- ○地域活性化のために必要な予算。
- ○電波調査をしないと、細かい数字が出せない。
- ○全体を否決すると、住民に迷惑がかかる。修正動議でやるべき。
- ○FM事業については、もう1度全体会議を開き、波及効果の精査や検証をすべき。

5 日 4 日 日 H

式典 児玉郡議会議員後期 児玉工業団 定例全員協議会 道254号県要望 ・賀詞交歓会 町 地 創立30 周年 研修

記念

会



13 12 10 4 日日日日 県と町村議長会懇談会 国道462.254号県 青柳保育所地域交流会 定例全員協議会 入式

商工会賀詞交歓会 郡町村会賀詞交歓会 市町村トップセミナ こだま青年会議所名刺交換会 **兀阿保公会堂竣工式 丹莊保育所地域交流会** みかわ駅伝大会/2成人式 あ いコンサー

かみ







28 日 23 日 29 日 25 日 24 日 17 15 14 11 8 Ĭ 日日日日 日日 広域議会 臨時会 10 第日 2 18 校卒業式 定例全員協議会 日

丹荘保育所・青柳保育所卒園神川地域審議会 丹荘・青柳 社会福祉協議会理 総合計画審議 幼稚園卒園式 渡瀬 事会 神泉小学

神川中学校卒業式 総務経済常任委員会 質疑・ 海業研 回定例会(開会、 第2回定例会 第2回定例会 討論・採決) 修 (議案説 般質問



小要望



26 25 24 23 18 17 12 10 9 Ħ 嵐山 総合計で 消防審議会 県議長会総会 議会運営委員会 広域議会 庄法

神流湖整備協会理 町村長·正副議長合同 国保運営協議会 |町議会視察 [人会神川 画審議会 支部 事会 研 研 修会